

この度は、お買上げ下さいまして誠にありがとうございます。

TAKUBO タクボ自転車置場 (オプション) 腰板セット

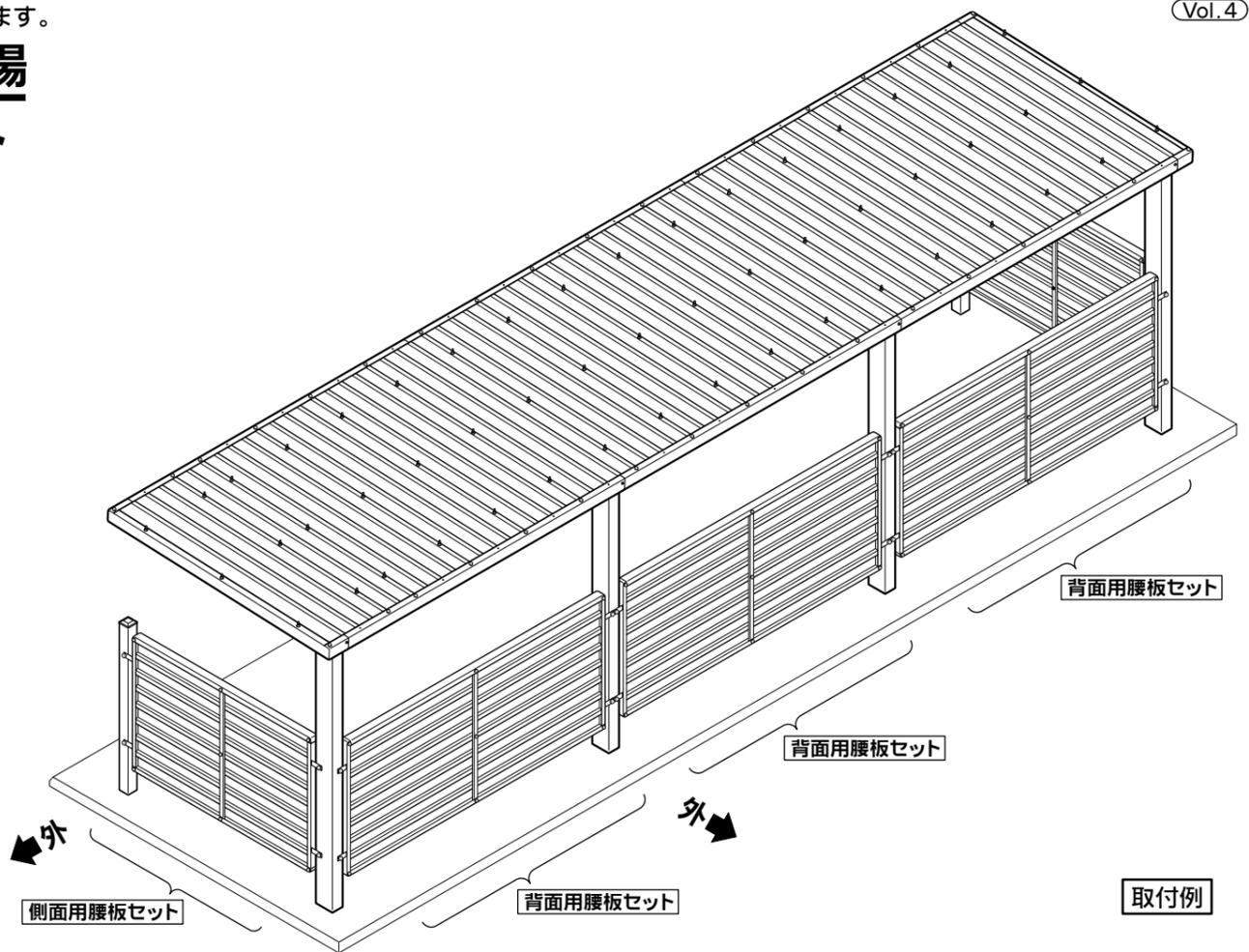
- SPCU-3K (間口2750mm 背面用セット)
- SPCU-2K (間口2500mm 背面用セット)
- SPCU-1K (間口2250mm 背面用セット)
- SPCU-0K (間口2000mm 背面用セット)
- SPCS-3K (側面用セット)

組立説明書

- 組立前に、この組立説明書をよく読んで組み立ててください。また、組立説明書は、組立終了後も必ず大切に保管してください。

【部品明細】

部品名称	個数	背面用	側面用
組立説明書	1	1	1
M8 ネジキャップ	4	4	4
M8×20 六角ボルト	4	4	4
M6 ネジキャップ	13	13	13
M6 ナット	1	1	1
M6×55 六角ボルト	1	1	1
M6×16 六角ボルト	12	12	12
φ4×12 トリコック(メス)	1	1	1
75 角キャップ	1	1	1
アンカー棒	1	1	1
腰板側面用	1	1	1
腰板	2	2	2
中補強	2	2	2
下枠	1	1	1
上枠	1	1	1
縦枠	2	2	2



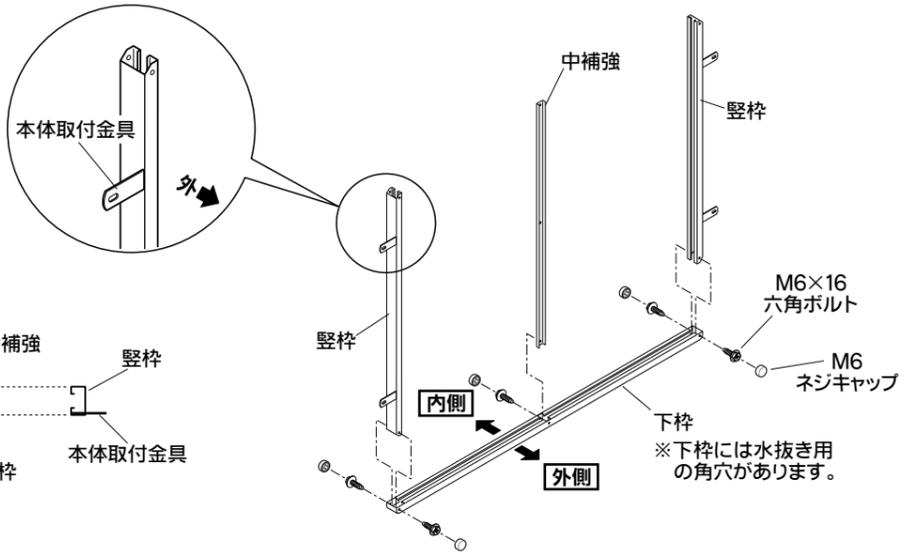
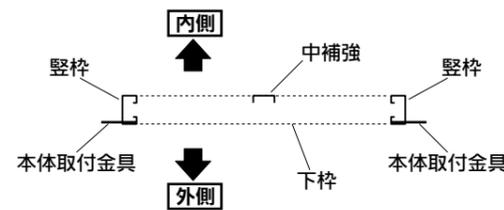
1 腰板の組立

- 背面用も側面用も、組み立て方は同じです。

①【縦枠と下枠の組立】

- 中補強 1本と縦枠 2本を、M6×16六角ボルトで下枠に取り付けます。
- ボルトの頭を、M6ネジキャップでカバーしてください。
- ※上枠と下枠は同じ形状ですが、下枠には水抜き用の角穴があります。
- また、縦枠は本体取付金具の向きをそろえて取り付けてください。(本体取付金具の向きで、内側・外側が決まります。)

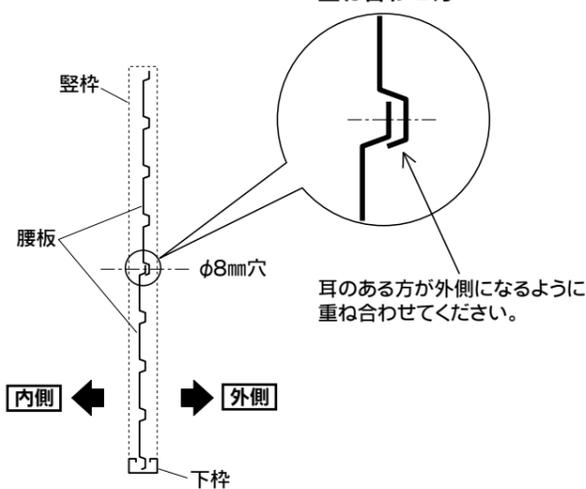
【平面図】



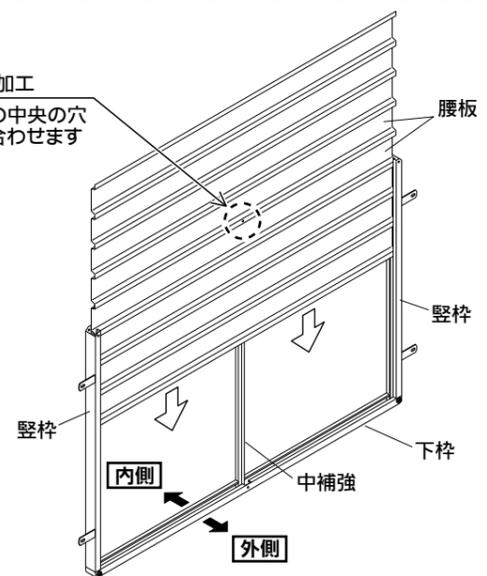
②【腰板のはめ込み】

- 現場にて、腰板の重ね合わせ部の中央に、φ8mmの穴をあけてください。
- 内側・外側の向きに注意して、腰板を上から縦枠にはめ込んでください。

【側面図】

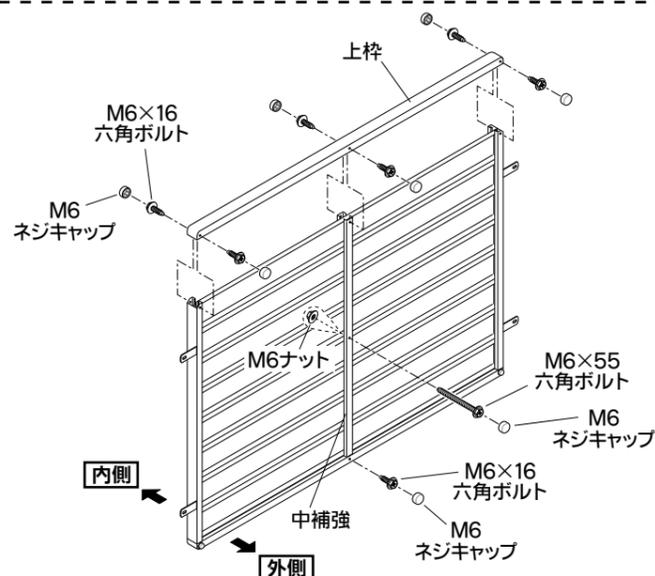


φ8mm穴加工
中補強の中央の穴
位置に合わせます



③【上枠の取付】

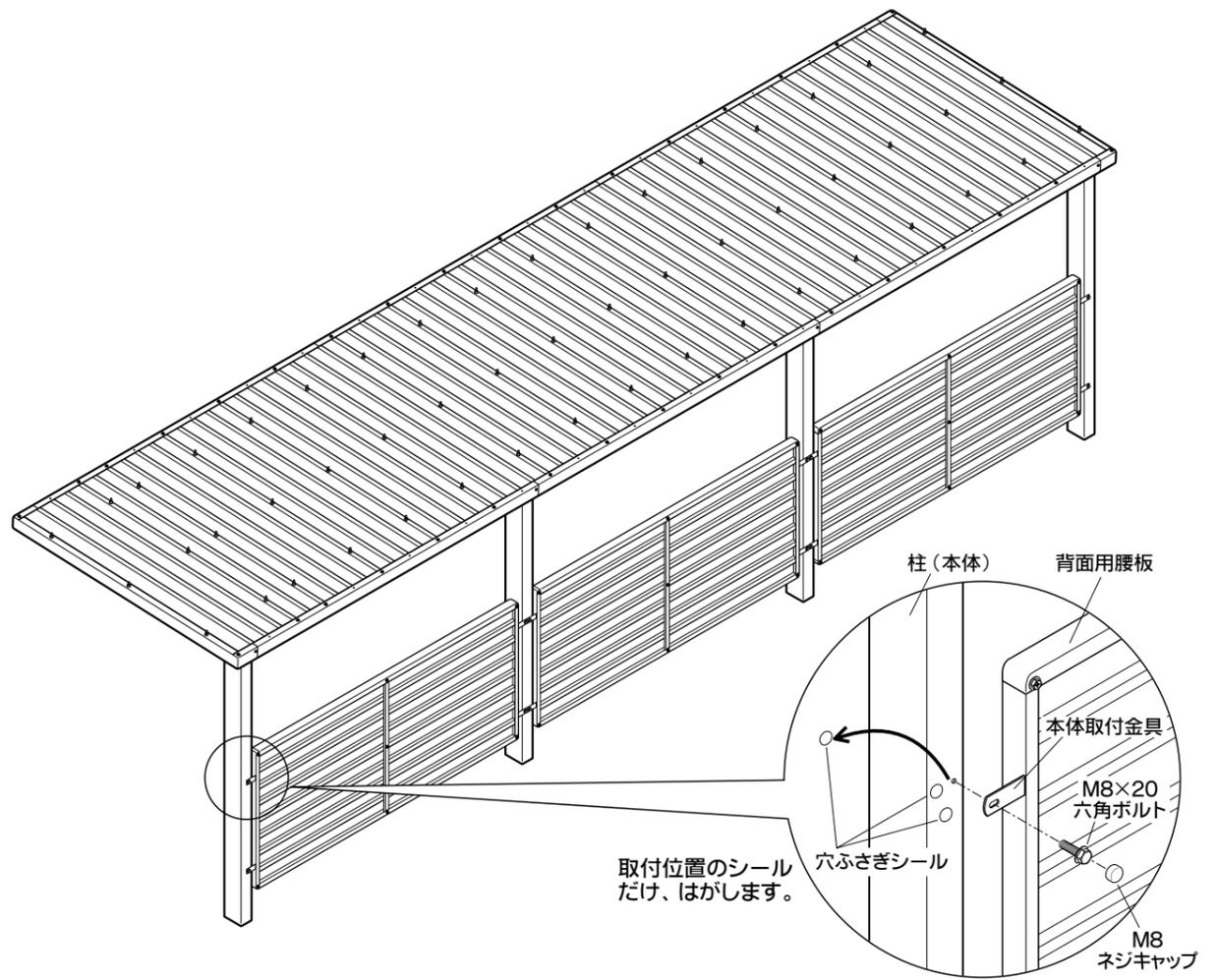
- 外側の中補強を下枠に差し込み、M6×16六角ボルトで固定します。
- 中補強の中央の穴を、M6×55六角ボルトとM6ナットでネジ止めします。この時、M6ナットが必ず内側になるように取り付けてください。
- 上枠をかぶせて、M6×16六角ボルトで固定してください。
- ボルトの頭を、M6ネジキャップでカバーしてください。



2 腰板の取付

①【背面用腰板の取付】

- 本体の柱にある、M8タップ穴の穴ふさぎシールをはがし、M8×20六角ボルトで、組み立てた背面用腰板を取り付けてください。
- ボルトの頭を、M8ネジキャップでカバーしてください。



②【側面用腰板の取付】

- 腰板端柱の埋め込み位置を出し、柱の基礎穴を掘り、底面に栗石・捨てコンクリートを入れ、G.L.下300mmの位置でレベルを出します。
- 75角キャップを、腰板端柱の上部に、φ4×12トラスタッピンネジで取り付けます。
- 腰板端柱の下部に、アンカー棒を差し込んでください。
- 基礎穴は、すべての組立が完了してから、コンクリートを詰め、土間コンクリート打ちを行ってください。

※本体の柱には、側面用腰板を取り付けるネジ穴がありません。下記の要領で、現場にて加工してください。

- A-図の位置に、φ6.8mmの下穴をあけ、M8のタップ加工をしてください。
- 腰板端柱の穴ふさぎシールをはがして、側面用腰板をM8×20六角ボルトで取り付けてください。
- ボルトの頭を、M8ネジキャップでカバーしてください。

- 最後にすべてのネジをもう一度きつく締め付けてください。
- 柱位置の穴にコンクリートを詰め、土間コンクリート打ちを行ってください。

